



ほけんだより



令和元年 10月 白鳥保育園 看護師



9月の感染症

- インフルエンザA…10名
- ヘルパンギーナ……1名
- 手足口病……………1名
- アタマジラミ…………1名

沖縄県全域でインフルエンザAが猛威を振っているようです。当園では3～4歳児を中心に増えてきています。家族感染で発症した園児が自主的に数日休んでくれたり、密に連絡（家族に感染者が出た等）をとってくれたり、症状出現時の連絡の際、保護者の方に早めの対応をして頂き、保育園内の感染は最小限にとどまっています。

ご協力ありがとうございます。



10月になり、朝夕には涼しさを感じるようになりました。元気に過ごし、ひと回り成長した子どもたち。来月は、おゆうぎ会を予定しています。体調をととのえて、活動を充実させていきましょう♪



尿検査

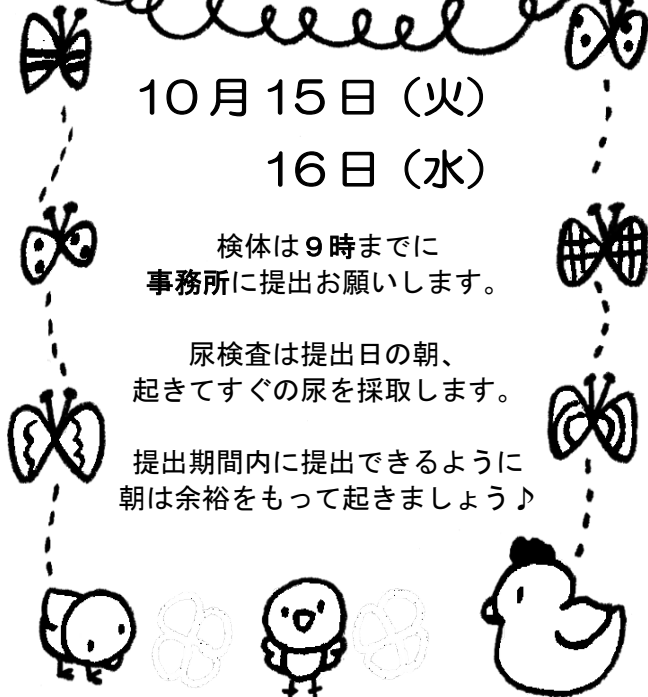
10月15日(火)

16日(水)

検体は9時までに事務所に提出をお願いします。

尿検査は提出日の朝、起きてすぐの尿を採取します。

提出期間内に提出できるように朝は余裕をもって起きましょう♪



インフルエンザ発症後、保育園へ登園可能になるには下記の2つの条件を両方、満たさないとはいけません。

- ★解熱後3日が経過していること
- ★発症後5日が経過していること

発症とは発熱の症状が現れたことです。

日数の数え方は発熱が始まった日は含まず、翌日から発症第一日目と考えます。

約1週間はお休みになります。園児が元気になっても家庭保育になります。



インフルエンザ後の登園時にはインフルエンザ回復届書の提出をお願いします。
登園の判断はインフルエンザ回復届書を参照してください。
判断に困ったときは担任か事務へ登園前に電話問い合わせしてください。

❖園児の年代はまだ免疫機能は未熟なため、ウイルスの増殖期間が長い、と言われていています。また保育園は学級閉鎖ができないこともあり、長めに設定されています。

インフルエンザを100%制圧する、というよりも、1人1人が停止期間（症状が続く期間）にしっかり休むことによって感染（流行）のスピードを緩やかにし、規模を縮小する効果があります。